ふくい桜マラソン実施計画書（案）【概要版】

令和４年２月７日
交流文化部

資料 No.１２－１

1 大会名称

ふくい桜マラソン（FUKUI SAKURA MARATHON）

【大会スローガン】
かける思い、サクラサク。

【大会ロゴマーク】
ふくい桜マラソン 2024 FUKUI SAKURA MARATHON

2 主催

ふくい桜マラソン実行委員会（仮称）
※準備委員会構成団体およびその他関係団体で組織予定

3 主管

（一財）福井陸上競技協会

4 開催日時

2024年（令和6年）3月31日（日）8：30

5 種目・定員・スタート時間・制限時間

種目	定員	スタート時間	制限時間
マラソン（42.195㎞）	13,000人	8：30	7時間
ペアリレーマラソン（2人１組）	100組200人		
ファンラン（5㎞）	1,300人		1時間
ユニバーサルラン（1㎞）	500人	8：50	20分

※このほか、オンラインマラソンを併設予定

6 競技規則

2023年度日本陸上競技連盟競技規則および本大会規定による
（日本陸上競技連盟の公認大会とする）

7 参加資格

(1) マラソン　／ 18歳以上で制限時間内に完走できる者
(2) ペアリレーマラソン／ 18歳以上の2人1組で制限時間内に完走できる者
(3) ファンラン　／ 中学生以上で制限時間内に完走できる者
(4) ユニバーサルラン　／ 小学生以上で制限時間内に完走できる者
※(1)～(2)は、障がいのある方で単独走行が困難な場合は伴走者最大2人(伴走できるのは1人ずつ)、(3)～(4)は、伴走者1人をつけることができる(いずれも盲導犬不可)
※(4)のみ車いす・ベビーカーでの参加可能

8 参加料

マラソン　10,000円以上　※他大会の状況も踏まえ引き続き検討

9 大会コンセプトおよび大会の特徴

基本計画のコンセプトに基づき、全国に誇れる「ふくい桜マラソン」を目指す。

● 福井発の全国に誇れるとんがったフルマラソン
● 全都道府県で一番最後だけど一番新しい、新世代のフルマラソン
【項目10】【項目12(1)(2)(4)】

○ 美しい桜、新幹線との競争、恐竜をイメージしたコースで福井の魅力を発信

○「福井を走って世界を目指す」トップランナーの輩出、県内ジュニア選手の育成
- 著名ランナーを大会プロデューサーに迎え、箱根駅伝等で活躍したランナーの招待・成績上位者の活動支援（応援ファンド）等により、世界を目指すランナーを輩出
- 福井を走り世界を目指す若手ランナーの合宿、県内ジュニア選手との合同練習、育成

○ デジタル技術を活用した新たなフルマラソン大会を追求

<マラソン×ヘルスケア>
- バイタルデータを活用し、ランナーの日常の健康増進やパフォーマンスの向上を図り、大会での自己ベスト更新をサポート

<マラソン×バーチャル>
- コースのバーチャル体験・名所ＰＲにより、本人･家族･友人みんなが楽しめる大会に
- 大会当日を含め、年間を通したオンラインによるラン＆ウォークイベントの開催

● はしる、みる、ささえる ＋ つながる フルマラソン
【項目11(8)】【項目13 】

○ ランナー・応援・ボランティア、関係者みんなの満足度を高め、多くのリピーターを獲得

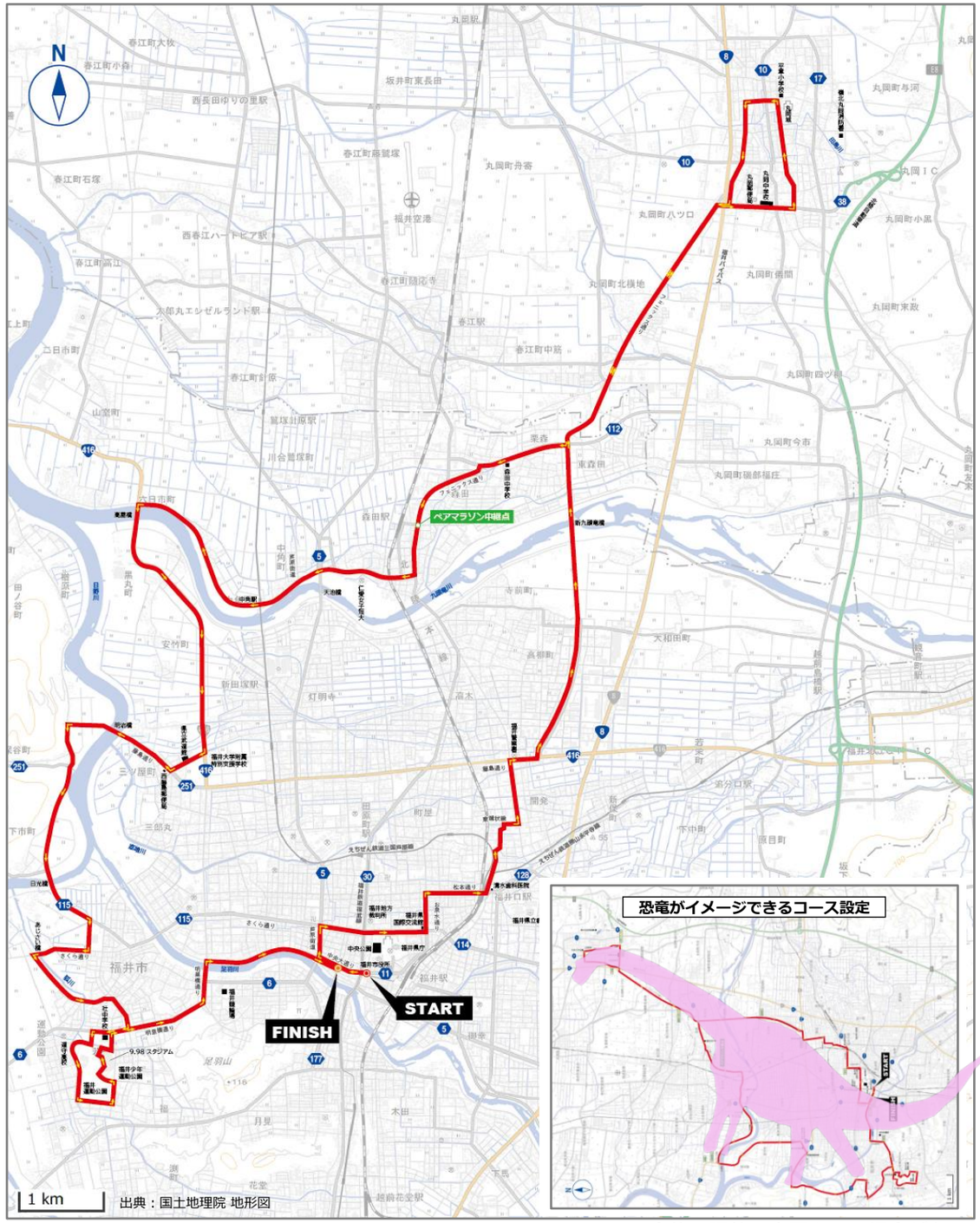
10 コース図

美しい桜、新幹線並走の新九頭竜橋(仮称)、恐竜、福井の魅力を国内外に発信するコースを設定
（日本陸上競技連盟の公認を取得予定）

マラソン

START ：大名町交差点付近
FINISH：片町入口交差点付近
ﾒｲﾝ会場 ：福井市中央公園

【コース概要】
START→さくら通り→松本通り→藤島通り→新九頭竜橋(仮称)→フェニックス通り→丸岡城→【ﾍﾟｱﾏﾗｿﾝ中継点】ＪＲ森田駅付近→九頭竜川河川敷→高屋橋→明治橋→日光橋→狐川河川敷→9.98スタジアム→明里橋通り（足羽山）→足羽川河川敷→**FINISH**



※今後の調整で変更となる場合がある。

ふくい桜マラソン実施計画書（案）【概要版】

ファンラン

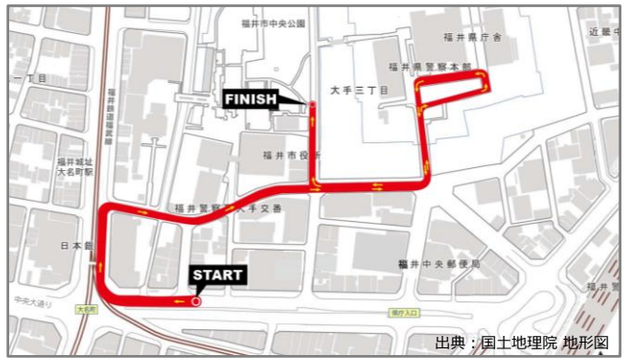
START ：大名町交差点付近
FINISH：福井市中央公園

【コース概要】
START→さくら通り→松本通り→さくら通り→FINISH

ユニバーサルラン

START ：大名町交差点付近
FINISH：福井市中央公園

【コース概要】
START→フェニックス通り→県庁→FINISH



※いずれも今後の調整で変更となる場合がある。

11 大会運営計画

（1）ランナー募集計画
インターネットおよび郵便振替による申し込みとし、定員を超えた場合は抽選
また、募集枠に県民・市民優先枠を設け、地元の方の参加を促進

（2）ランナー受付計画
大会の前日、ＪＲ福井駅周辺で実施を検討 ※必要に応じて前々日の実施も検討
また、参加受付に合わせ「おもてなしイベント（マラソンエキスポ）」を開催

（3）スタート・フィニッシュ会場計画
スタート・フィニッシュ会場におけるスムーズなランナー導線等を計画

（4）給水・給食計画
スタートから5㎞以降、概ね2.5km間隔でコース沿道に給水・給食所を設置
給食については、地元の食材・食品を提供し、福井の魅力を発信

（5）ランナートイレ設置計画
概ね2㎞間隔でコース沿道にトイレを設置

（6）収容関門設置計画
速やかな交通規制解除を考慮し、概ね5㎞間隔で収容関門を設置

（7）救護計画
スタート・フィニッシュ会場のほか、概ね5㎞間隔でコース沿道に救護所を設置

（8）ボランティア計画
3,000～3,500人(概算)のボランティア確保に向けて「ボランティアセンター」を設置
また、ボランティアの満足度が高く、活動のつながりを継続できる仕掛けを構築
（ボランティア限定イベントの開催や「おもてなし」表彰など）

（9）交通規制・警備計画
安全で事故のない大会とするため、交通規制・警備マニュアルの作成

（10）交通総量抑制計画
ノーマイカーデーの設定や地元説明など事前周知を徹底し、交通総量を抑制

12 大会・地域の盛り上げ計画

（1）参加者拡大・機運醸成計画
年間を通したリアル・オンラインのラン＆ウォークイベントの開催や、県内マラソン大会との連携、ランニングクラブ活動の活性化を進めるほか、デジタル技術を活用したランナーのヘルスケアなど、県内にランニングブームを創出

- ウォーキングアプリを活用し、県内マラソン大会への参加や毎日の歩数でポイント付与 → ポイントは景品と交換（抽選）
- 県内マラソン大会にキャラバン隊を派遣しＰＲ
- 令和３年度中に整備する街中ランニングコース等を活用した定期的なミニイベントをランニングクラブの協力も得ながら開催
- バイタルデータを活用し、ランナーの健康増進やパフォーマンス向上をサポート

（2）沿道応援・おもてなし計画
桜の華やかな演出や、コース沿道の各地点にランナーの応援拠点を設置
また、デジタル技術を活用してみんなで楽しく応援できるツールを開発

- スタート・フィニッシュ地点やコース沿道などで桜の演出を実施
- パフォーマンスチームによる応援ステージ、地域住民による応援スポットを設置
- 子ども達が主役の「つぼみ（キッズ）エイド」（給水・給食所）の設置
- 市民団体や学校、企業等が企画する、大会を盛り上げる応援イベントを公募
- マラソンコースのバーチャル体験など、みんなが楽しめるデジタルツールを開発

（3）１年前プレ大会計画
計画実証のため、本大会コースの一部を使用して開催（ＪＲ福井駅前～丸岡城）
【開催日時】2023年（令和5年）3月26日（日）8：30

（4）トップランナーの支援・活用計画
著名ランナーを大会プロデューサーに迎え、「福井を走って世界を目指す」トップランナーの輩出(応援ファンド創設)、県内ジュニア選手の育成を実施(トップランナーとの合同合宿・練習)

13 地域への経済波及計画

県外・国外から多くの参加者をお迎えするとともに、経済波及効果が最大化されるよう、福井の魅力を発信し、年間を通して来県いただけるリピーターを増やすことで、その効果を開催都市のみならず県全体に波及させる。

- 県内温泉地・交通事業者と連携したツアー開発
- 家族で来県する参加者向けのツアー開発
- リピーター獲得のためのプレゼント企画、情報発信
- 海外の現地キーオピニオンリーダーや旅行代理店と連携した情報発信
- 航空会社への直行便運航の働きかけ
- マラソンを契機とした新商品の開発支援
- 完走記念品等への地場産品の活用

14 広報計画

大会の認知度を高めるため、県内外・国外を意識した効果的な広報活動を実施

15 協賛等募集計画

持続的な大会開催のため、大口協賛だけでなく、地元企業からも幅広く協賛を得ることで、地域全体で大会を支える仕組みを構築
また、ふるさと納税やクラウドファンディング等による資金確保も実施

16 想定事業費

３.５億円程度